

「無理なく・楽しく、やっていきましょう！」。こんな会長の一言から始まったPTA役員会。予算総会後、場所を多目的室に移して行いました。

「子どもたちのために・子どもたちが喜ぶ顔が見たい」。10名以上の大人が集まっているので考えはもちろんばらばらです。でも「子どもたちのために」という想い・目的はみんな一緒。まずは恒例の、“サマフェス”が議題です。

恒例のサマフェス。でも、「無理なく・楽しく」というのがキーワード。前例踏襲ではなく、「サマフェス、実施する？しない？」、そんなところから考え方直します。

経験された方、そうでない方。立場もそれぞればらばらですが、経験された方のお話でまず問題に上がったのは、やはり“暑さ”です。去年もかなり暑かった。時期をずらしてみるのは？他校ではいつ実施する？それとも時間をずらしてみようか？（でも、遅くなりすぎるのは保護者として心配だし・・・）

また実施となれば、どんな形がいいのだろう。出し物の内容は？数は？お腹が空くから食べ物は？などなど、様々な意見が出てきます。

でもふと気がつくと、みんな「サマフェスをやってあげたい！」という想いでは一致しているようで、確認するとやはりみなさん「実施！」とのことでした。

その後も実施に向けいろいろな意見が出て話が白熱し、気づけばそろそろ晩御飯の支度をするような時間に。隣の教室では役員さんの子どもたちが待ちくたびれています。でもそんなに度々集まることもできないから決めるべきところまでは決めないといけないし・・・（みなさんお忙しい中、子どもたちのために時間を割いています）

いろいろな葛藤がありながら、でも今年のテーマは「無理なく・楽しく」。今後どんな風にサマフェスを形にしていくのか、次の集まりの予定をみんなで決め、今日は解散です。（もし都合のつかない方がいても書記の方が記録を残してくれるので心配ありませんし、「先生も無理なく～」という優しい一言もありました）様々な考えを持った大人たちが「自分の意見を出し合って」、でもそれだけではなく「誰かの意見を受け入れて」。知恵を絞って“対話”している姿はとっても素敵で、サマフェスがどのような形になるにせよ、子どもたちの笑顔のため、「大人たちが“横につながった”今回の話し合い 자체がとても貴重」なものに思いました。

ということでとりあえず、現時点でのご報告。今年のサマフェス、7/26（土）に開催します！



「こんな感じなんだ～」って知つてもらう。それってとても大事なことだと思うんです。役員会の“バックヤード”。これからもちょくちょくお伝えしていきます。

